

中日新聞 ホームニュース伊那 INA Home News

配布エリア 伊那市・駒ヶ根市・辰野町・箕輪町・飯島町・南箕輪村・宮田村・中川村・木曽町

週刊・無料

2021年

第1682号

8月27日(金)

CONTENTS

▶倉庫をリノベーションしたオフィスで勝野さん。「建築について何でも気軽に相談ください」



勝野建築事務所

建築でつくる、地域に暮らす人々の明るい未来

▼所在地=伊那市荒井
3738-1(国道361号『室
町』交差点から西へ約
250m) ▼問合せ=☎026
5-98-8314

勝野建築事務所は、辰野町出身の一級建築士、勝野大樹(かつの・ひろき)さん(43歳)が2018年に設立しました。大学院修了後、東京や県内の設計事務所に勤務した勝野さん。数多くの住宅やオフィス、施設などの設計に携わり、建築家としての経験を積んだ後、故郷伊那谷で念願の独立を果たしました。

伊那市荒井に設けた事務所は、知り合いの設備業者から資材用倉庫の一部を借り、「リノベーション」(既存の建物を刷新し、新たな価値を生み出す改修工事を)を施したもの。倉庫特有の高い天井を生かしながら、人工的な鉄骨の空間を温かみのある木で覆い、ロフトへのアプローチとして二重の箱階段を設置するなど、建築家ならではのこだわりを随所に發揮して、何の変哲もない倉庫をモダンなオフィスへと再生させました。

「建築家と言うと、敷居が高い」と思われるがちですが、例えば「実家の土地・建物をどうするか」という誰もが直面する課題について、お施主様にさまざまな提案やサポートができるのが私たち建築家と考えています」と勝野さん。「建築の設計は、決められた間取りに生活を落とし込んだり、建物を建てたりするための手段ではなく、我々の姿勢であり、行動の現れ。地域で暮らす人々の明るい未来を、建築でつくりたい」と語ります。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、小紙掲載の広告・記事の内容が変更になる場合があります